

こらぼ大森・地域イベント掲示板

今年こそ失敗しない！ みどりのカーテンフォローアップ

専門家にアドバイスをもらいましょう

- 日時：7月21日（土）10:30～11:30
- 場所：こらぼ大森玄関前集合 ■参加費：無料
- 対象：どなたでも・親子歓迎
- 持ち物：筆記用具、写真（データ可）ある方は
- 内容：経過報告について参加者同士で共有
専門家からアドバイス（誘引の効果的な方法）
- 定員：30組（申込み・先着順・残席あれば当日可）
- お申し込み：
氏名・連絡先（電話・メールアドレスなど）を
明記のうえ下記まで、ご連絡ください。
TEL/FAX：5753-6560
E-mail：cbc10286@nifty.com
- 主催・申込み先：こらぼ大森情報交流室 I
- 共催：NPO 法人東城南環境カウンセラー協議会



こらぼ大森 ボランティア活動募集

～園芸・菊づくり活動～

- 日時：6月14日（木）13:30～
- 場所：こらぼ大森 2階 情報交流室 I
- 内容：ポット苗の植え替え、支柱の取り付けなど
作業は概ね2時間程度の予定です
- 協力：NPO 法人大田教育支援の会
- お問い合わせ（こらぼ大森・情報交流室 I）
電話：5753-6560（担当：山田）



～グラウンド芝生の養生作業～

- 日時：毎週木曜日 14:00～
- 場所：こらぼ大森 グラウンド
- 内容：芝刈り作業他
- お問い合わせ：（ボランティアグループ 芝にゃん）
電話：090-9674-4508（担当：諫山）



子育てグループ おともだちつくろうよ

子育ての情報交換・ともだちづくりしませんか？

- 日時：7月3日（火）10:00～11:00
- 場所：こらぼ大森 多目的室・いろいろルーム
- 対象：1歳未満の子どもとその親
- 内容
たなばたのイベントを行います。
- 定員：先着40組（申込み不要）
- お問い合わせ：（服部民生委員児童委員）
電話：3768-2878
- 主催：大森西地区民生委員児童委員協議会



～年度予定（会場：こらぼ大森）～

- 10月9日（火）ハロウィン
- 12月4日（火）クリスマス会
- 2月12日（火）ひなまつり・健康教育

体育館休館のご案内

耐震診断検査のため

6月1日～15日ご利用いただけません

日頃ご利用の皆様には、ご不便をおかけしますがご理解とご協力のほどよろしくお願いします。
なお、休館期間が予定より短縮する場合は、利用申請を随時承ります。その場合は、HP 及び館内1階受付前に掲示にてご案内いたします。

■お問い合わせ：（こらぼ大森・受付）

電話：5753-6616



発行：こらぼ大森ニュース編集委員会
TEL/FAX：5753-6560
E-mail：cbc10286@nifty.com
URL：http://collabo-ohmori.com/
住所：大田区大森西 2-16-2
大田区民活動支援施設大森【こらぼ大森】

こらぼ

大森ニュース 第31号

2018年6月1日 発行

- 今年もポット苗 芝生の養生作業
- Let's こらぼ 地域包括支援センター大森
- わたしのボランティア・地域活動
- 図書紹介『居宅介護―「自分で選ぶ」視点から』
- イベント掲示板 「体育館休館案内」ほか



こらぼ大森
グラウンドにて

今年もポット苗 芝生の養生作業

こらぼ大森には、区内の公共施設には珍しい天然芝生のグラウンドがあります。その維持メンテナンスには、地域のボランティアのみなさんにサポートしてもらっています。夏に向けてポット苗植え作業を行いました。

Lets' こらぼ



住み慣れた地域でだれもが自分らしい暮らしを続けるために尊厳の保持と自立生活の支援をはかる地域包括ケアシステムの構築が、推進されています。その要である地域包括支援センターの役割にはますます関心が集まっています。地域活動の連携、協力の取り組みについてご寄稿いただきました。

地域包括支援センター大森の 地域活動との連携や協力の取り組み 地域包括支援センター大森 所長 戸澤 潤さん

地域包括支援センター大森では、地域の皆様が心身の健康を維持し、いつまでも元気で自立した生活を営むための支援を行っています。

住み慣れた地域で安心して自分らしい生活をおくっていただく為に、積極的な健康づくりのお手伝い、一人一人の状態や、必要性に合わせた多様なサービスご利用のご相談をお受けするなど、包括的な支援を行う地域の福祉拠点としての機能を担っています。

現在私たち地域包括支援センター大森は、大森西地域の一員として地域の皆様が安心して暮らすことが出来る地域づくりを目標に現在様々な取り組みを行っています。

そこでは、たくさんの地域の皆様と「つながる＝連携」ことを大切にしています。地域の皆様からの信頼を得られるよう真摯に取り組み、さらにその信頼を積み重ねていくことで地域の皆様を「地域全体」で支える「地域包括ケア体制」が出来るのだと考えています。

その一つに毎月第二水曜日にこらぼ大森さんの会議室でおおた Organic Farm さんのご協力を頂き開催しているオレンジカフェ（認知症カフェ）があります。

認知症の方やそのご家族、認知症が心配な方・予防したい方など様々な方にご参加いただいているカフェですが、こらぼ大森さんをはじめ地域のボランティア・地域医療の医師や地域のデイサービスなどたくさんの皆様のご協力のもとに成り立っている、地域と「つながる＝連携」の一つの形です。

今後も地域との「つながる＝連携」を大切し、地域の見守りネットワークを強化すべく積極的に地域へ出向いてまいります。

今後とも地域包括支援センター大森をよろしくお願い致します。



▲こらぼ大森でのオレンジカフェの様子

わたしのボランティア活動・地域活動

環境カウンセラー 吉井寛之さんのお話より

環境カウンセラーは、市民・事業活動において環境保全に関する豊富な経験や専門的知識を有し、その経験や知見に基づき、市民・NGO・事業者などの行う環境保全活動に対し助言などを行う人たちです。自らの経験を生かし、地域の環境パートナーシップの形成等に寄与していく「つなぎ役」としても期待されています。

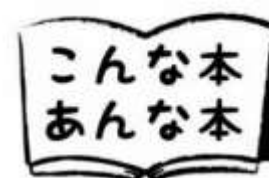
吉井さんは、環境省が認定する環境カウンセラーとして、広く環境保全に関する理解啓発活動に取り組んでいます。こらぼ大森では、今年で7回目となるゴーヤの苗による「みどりのカーテン講習会」の講師としてもご活躍です。

以前お住いの江戸川区周辺では、現在主に小学生を対象にした電気消費についての出前講座や関東近郊の有機農園に出かける親子対象のバスツアーなどを企画運営しています。

「日頃、当たり前になっている水や電気について教える中で、子ども達の気づきに触れた時は、活動冥利に尽きますね」とお話をいただきました。



▲みどりのカーテン講習会（こらぼ大森）



在宅介護 —「自分で選ぶ」視点から

～こらぼ大森2階の情報交流室Iで貸出し中～

超高齢化社会を迎える中、在宅介護は高齢者自身の尊厳の保持の重要なテーマの一つとして、介護保険制度の成り立ちを契機に推進されてきました。一方で、自費サービス拠出の経済的困難さや長期におよぶ際の家族の介護にかかる様々な負担の軽減、医療、看護、介護、リハビリテーションなどの多職種連携の構築、そして公的財源の確保など、取り巻く課題は山積していると筆者はいいます。それらの状況に対して、現場経験者である筆者が事例とともに分析と解説、そして提言をする内容となっています。

介護そのものを「負担」ではなく「社会的投資」として考える国民全体の意識改革が重要とも述べています。介護に対する考えを根っこから考えてみませんか？こらぼ大森にお立ち寄りの際には、ぜひ2階の情報交流室Iまで足をのばしてください。



出版：岩波新書
著者：結城 康博